

2018年

9月18日(火)

～10月20日(土)

会期中無休・入場無料

森太三展

「転用と配列」

甲南大学

ギャラリー・パンセ

(甲南大学5号館1階)

# 森太三展 「転用と配列」



甲南大学では毎年、国内外で活躍している作家による展覧会を行っています。この展覧会の企画・運営は、博物館実習生が中心となって取り組んでいます。今年は、関西を中心に数多くの個展やグループ展で精力的な活動を続ける美術作家の森太三（もり・たいぞう）氏をお招きし、展覧会を開催いたします。

森太三氏は、粘土や紙、木材など、私たちの身近にある素材に手を加えて空間に配置することで、その空間の印象を一変させる作品を多く手がけてきました。執拗に、丁寧な手作業で加工された作品は、そこに費やされた膨大な時間と、それにも拘わらず原材料の風合いを絶妙に残した繊細な質感で、鑑賞者を異質な空間の体験へと導きます。今回の展示では、淡く彩色された木片を組み合わせたレリーフ状の作品と、空を撮影した様々な写真の断片をちりばめた作品を展示します。明るい光が溢れるギャラリー・パンセの空間は、森太三氏の作品によって大きく印象を変えることになるでしょう。

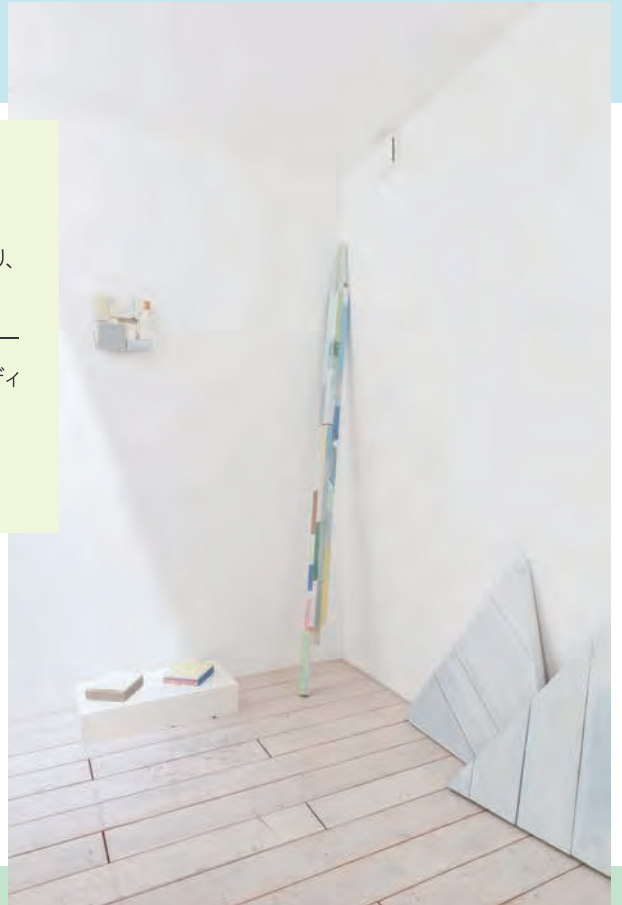
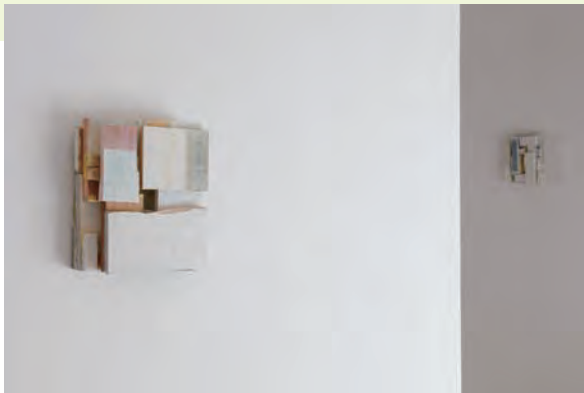
## 森太三（もり・たいぞう / Taizo Mori）

1974年大阪府出身、京都市在住。

1999年京都精華大学大学院美術研究科立体造形専攻修了。1990年代半ばより、様々な素材を用いて展覧会、ワークショップなどの作家活動を始める。

多数の個展、グループ展に出品するほか、美術館や学校、医療施設などでのワークショップも数多く行う。2014年には「STUDIO 森森」設立。展覧会の企画、コーディネートや、会場デザイン、空間構成などの活動も精力的に行っている。

「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2015」公募大賞グランプリ受賞。



甲南大学ギャラリー・パンセ（甲南大学 5号館 1階）  
〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1

月～土 9:00～18:00、日・祝 9:00～17:00

阪急神戸線岡本駅より西へ徒歩10分、

JR 神戸線摂津本山駅北口より北西へ徒歩12分

※ 駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。

<お問い合わせ先>

078-435-2572（担当教員：服部）、078-435-2675（文学部事務室）

## トークイベント「つくり続ける日常」

10月14日（日）14:00～16:00

ゲスト 森太三（出展作家）

堀尾 貞治（現代美術家）

聞き手 服部 正（甲南大学文学部）

会場 甲南大学 5号館 511 教室（ギャラリー横）

聴講無料・予約不要

このチラシは授業の一環として博物館実習生がデザインしました。